



行動経済学会奨励賞受賞者

(2017年12月9日・10日開催第11回大会)

行動経済学会では2010年大会より、行動経済学研究の発展と若手研究者の育成・顕彰を目的として「行動経済学会奨励賞」を設けました。

一般口頭報告セッションで報告された対象論文19件を厳正に審査した結果、今回は以下の通り、庄司 匡宏 (成城大学)、船崎 義文 (大阪大学大学院)、に決定しましたので、ご報告申し上げます。

なお、授賞式は次期大会で執り行う予定です。

受賞者：庄司 匡宏 (成城大学)

報告論文：Eliciting Guilt Sensitivity to Predict Real-World Behavior

受賞者：船崎 義文 (大阪大学大学院)

報告論文：血液型と献血行動：純粹利他性理論の検証

共著者：佐々木 周作 (慶應義塾大学, 日本学術振興会),

黒川 博文 (同志社大学, 日本学術振興会),

大竹 文雄 (大阪大学社会経済研究所)